

楽しく学び つながり 活かす 生涯学習



# 第18回 羽村市地域教育シンポジウム

ルールについて考えよう～こんなルールがあったらいいな～



※ 1月16日に開催された第18回羽村市地域教育シンポジウムの様子です。

## 第18回羽村市地域教育シンポジウムを開催しました!

一つのテーマについて小学生・中学生・大人が意見交換する地域教育シンポジウム。今回は「ルールについて考えよう〜こんなルールがあったらいいな〜」をテーマに1月16日(土)に開催しました。

シンポジウムは二部構成で、第一部では羽村第一中学校演劇部によるテーマに沿った寸劇を鑑賞してテーマに対する理解を深めました。第二部では小学生と中学生に分かれてグループ討議を行った後、最後に全体会として、各グループで話し合った意見を発表し、参加者全員で「ルール」について自由に話し合いました。

### ☆参加した児童・生徒の感想

- ・いろいろな意見が聞けて良かった。
  - ・自分の意見を言うことができた。
  - ・面白い意見があり、楽しかった。
  - ・ルールは大人がわたしたちのことを思って決めているんだと思った。
  - ・ルールがあるからこそ、良いことがあると思った。
- シンポジウムに参加して感じたことや思ったことを家族や友達、地域の人に話すことで、より考えを深め、自分達の今後に

活かしてもらいたいと思います。

## 羽村市家庭教育セミナーを開催しました!

家庭教育セミナーは、子どもの健全な育成に大きな影響を与える家庭教育のあり方について皆さんと考え、家庭教育の向上を図ることを目的とし、平成14年度から実施しているものです。

今年度はゆとりぎ小ホールにおいて、羽村第一・第二・第三中学校区合同PTAとの共催で、「いのちの大切さ」というテーマのもと、東京家庭教育研究所の黒田育世氏を講師に迎えて1月30日(土)に開催しました。

多くの保護者や学校関係者、地域の方に参加していただき、講演についてのアンケート結果では、「子どもと一緒に悩み、考え、話し合いながら成長していけば良いのかなと思った。」「今日の話聞いて、今までの子育てに自信が持てた。また、『そうなのか!』という発見もあった。』などの感想が寄せられました。

問合せ 生涯学習総務課  
生涯学習推進係 内線363



## 企画展「ひな人形展」開催中!

郷土博物館では、企画展「ひな人形展」を開催しています。今年度は、市民のみならずからのご好評を受けて、平成28年3月21日(月祝)まで展示期間を延長します。

華やかなひな人形たちに、ぜひ会いにきてください。

### 開催期間

2月6日(土)～3月21日(月・祝)

午前9時～午後5時まで

※旧下田家住宅は午後4時までの公開となります。

### 休館日

月曜日※3月21日は祝日につき開館します。

### 展示会場

オリエンテーションホール・企画展コーナー・学習室・旧下田家住宅

入館料…無料

問合せ…郷土博物館

558・2561

## 平成27年度東京都教育委員会職員表彰

栄小学校

菅野道子主任養護教諭

長年にわたり、保健指導の充実に努めるとともに、保護者に対してきめ細やかな対応をされました。

また、杏林大学との連携による養護教諭志望の学生のスクーリング指導、多数の学生の指導、育成にも貢献されました。



「展示のようす」

# 学習の成果が出ています！

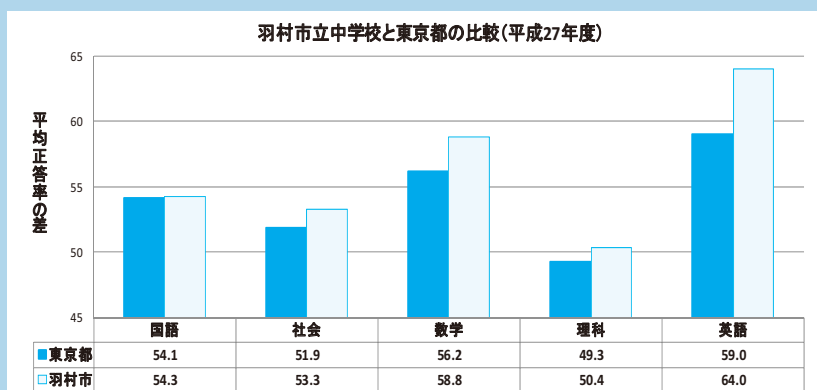
東京都学力調査結果

今回は、東京都学力調査をもとに羽村市の児童・生徒の学習状況について、紹介します。羽村市の小学校と東京都全体の平均正答率を比較すると、東京都の平均に届きませんでした。中学校においては、東京都の平均を上回りました。

少年期

## グラフ1

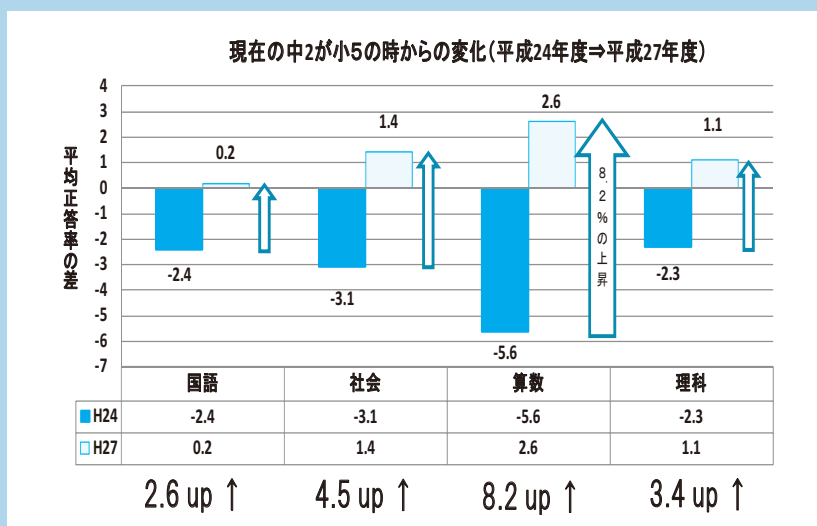
「都学力調査」  
東京都平均正答率  
との比較  
(中学校2年生)



グラフ1は、羽村市の中学校の平均正答率と東京都全体の平均正答率を比較したものです。すべての教科で東京都の平均正答率を上回る結果となりました。特に、数学が伸びています。平成26年度のマイナス1.5ポイントから平成27年度はプラス2.6ポイントと大きく上昇しています。平成27年度から東京都の学カステップアップ推進地域指定事業の指定を受け、算数・数学を中心に基礎的・基本的な学力を重点的に伸ばす取り組みをしています。

## グラフ2

「都学力調査」  
東京都平均正答率  
との比較  
(中学校2年生)



グラフ2は、現在の中学2年生が小学校5年生だった時からの変化を比較しています。平成24年度(小学校5年生)の学力調査では、すべての教科で東京都の平均正答率に達することができませんでした。

同じ生徒たちの平成27年度(中学2年生)の学力調査では、東京都の平均正答率を0とするとすべての教科で平均正答率のポイントを上回っています。小学生から中学生への学習の積み上げが定着し、中学校で実を結んでいる様子が見られました。特に、数学の伸び率が8.2%もアップしています。今後も基礎的・基本的な学習の定着を図っていきます。

シリーズ  
特別支援教育 ⑱



# 特別支援教育の充実に向けて

各学校の実践紹介その5

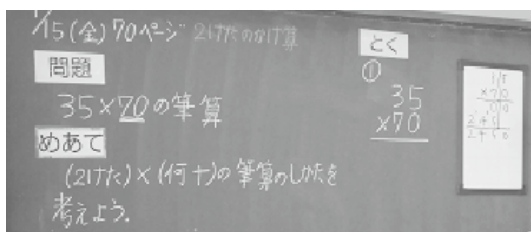
羽村市では、全ての学校でユニバーサルデザインを取り入れた環境整備や授業づくりを進めています。公開日等ご来校の際には、注目してご覧ください。

## 羽村東小学校

どの子も生き生きと輝けるように

### 読む力・書く力・表現する力を育てる授業づくり

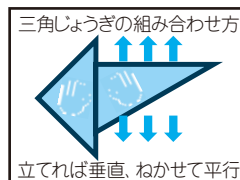
- 算数の授業の展開のしかたを統一しています。「問題→めあて→とく→まとめ→確かめよう」の流れで授業を行い、見通しがもてるようにしています。



- グループでの話し合いの際に、話し手、聞き手の役割をきちんと決めて活動をしています。
- ノートと同じマス目の黒板を使っています。(低学年)
- 発表しやすいように、話しの出だしのきっかけになる言葉を用意しています。
- スモールステップの課題を設定して、達成感が味わえるようにしています。

### 視覚的にとらえさせる

- 組み立て作業など、手元をカメラで拡大して大型テレビ画面に映し出しています。
- 作業が分かりやすくなるよう、具体的に掲示物を提示しています。
- 体育の跳び箱などで、体の動きを録画してチェックしています。
- 提出物の場所をいつも同じ場所にして、大きくはつきりとタイトルを付けて、分かりやすくしています。



### 仲間の良いところの発見を促す

- 授業で、友達の意見の良いところを発表しています。
- お誕生日カードにその子の良いところを書いたりしています。
- 帰りの会で友達同士、良かったことを確かめ合っています。

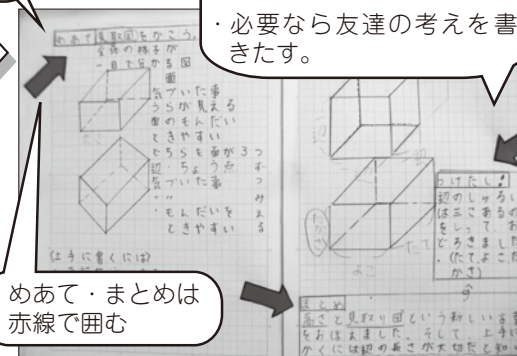


## 武蔵野小学校

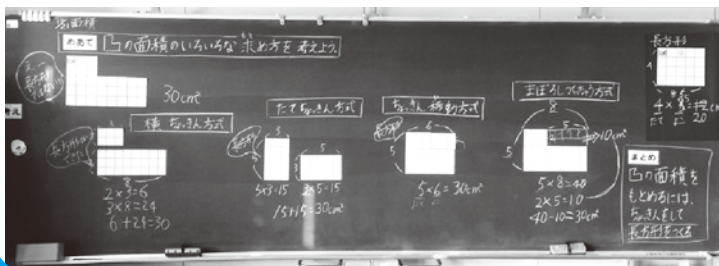
### 算数ノートの使い方 —武蔵野スタンダード—

算数の授業は少人数のため、先生が替わることもしばしばです。そこで、学校全体でノートの使い方について共通理解をもっています。学年が変わり、担任が替わっても、一貫したルールがあれば、どの子どもたちも取り組みやすくなります。その中でも一番大切にしたいのは、自分の考えを書くこと、そしてそれが変わっていく足跡が見えることです。

始まりはいつも  
左上から



- ノートに自分の考えを残す。(絵・図・式・数直線など)
- 必要なら友達の考えを書きます。



### 見やすい黒板

視覚情報は大切ですが、視覚過多や、まとまりのない黒板はどこを見ていいの子どもは混乱することがあります。何を板書に残し、どうまとめていくのか校内で研究しています。

### 特別支援教育等に関するご相談・お問合せは…

お子さんの通学している学校または、教育支援課特別支援教育係 内線373

シリーズ  
特別支援教育 ⑳

# 平成28年度から特別支援教室の本格実施

平成28年度から現行の「児童が通う」通級指導学級に代わり、「教員が学校を巡回する」『特別支援教室』を小学校に導入します。

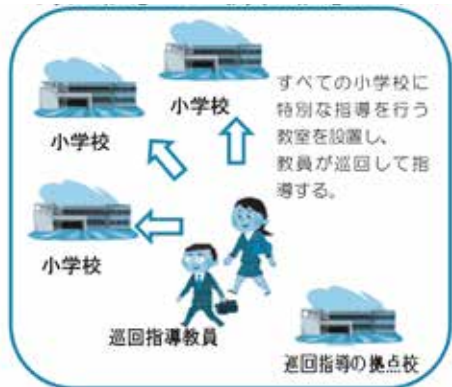
『特別支援教室』は、これまでの通級指導学級と同様に、様々な要因によって学習面や生活・行動面において何らかの課題があり、一部特別な支援を必要としている児童を対象としています。今後は、当該児童が在籍する小学校において適応状態に応じたきめ細かい指導が受けられるようになるものです。羽村市では、平成24年度から3年間、東京都「特別支援教室モデル事業」の指定を受け、特別支援教室での指導・相談を行ってきました。羽村市でも平成28年度から『特別支援教室』を本格実施いたします。

現在の通級指導学級設置校（羽村東小 松林小）を「特別支援教室拠点校」として、拠点校に配置された特別支援教室巡回指導教員（現行の通級指導学級教員）が、児童の在籍する学校（「在籍校」と呼びます。）を巡回し、在籍校において、児童の個々の課題に応じた支援・指導を行います。

なお、現在「拠点校」に通って指導を受けている児童に関しては、在籍校での指導に加えて児童の課題解決のために必要に応じて「拠点校」に通って指導を受けることもできるようにします。（拠点校に通う場合は保護者の送迎が必要となります。）

少年期

## 「子どもが動く」から「教員が動く」システムへ



### ■全ての小学校に特別支援教室を設置することで

- より多くの発達障害等の児童が、特別な指導を受けられる。
- 在籍校での個別指導や小集団指導を通して、児童の学力や在籍学級における集団適応能力の伸長が図られる。
- 在籍学級担任と巡回指導教員の連携が密に行えるようになるため、より児童に対して充実した指導が、在籍学級で実施できるようになる。
- 保護者と在籍学級担任、巡回指導教員がコミュニケーションを密に行うことができ、児童に関する指導内容や支援内容などの必要な情報の共通理解が図られる。
- 送迎を行っていた保護者の負担の軽減になる。

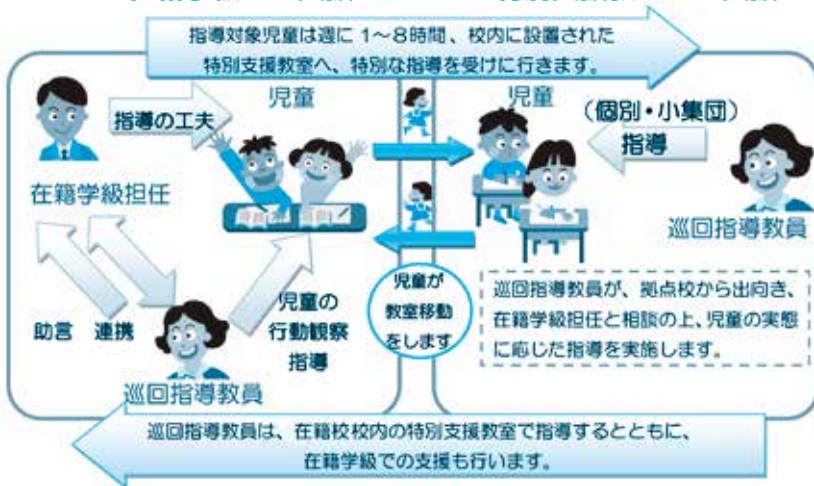
### ■拠点校と在籍校グループ

拠点校	在籍校（巡回校）	巡回指導日
羽村東小学校	羽村西小学校 小作台小学校	週2～3日
	富士見小学校	週2～3日
松林小学校	栄小学校 武蔵野小学校	週2～3日

※「通級指導学級」という名称は、特別支援教室導入に伴い平成28年度以降は「特別支援教室拠点校」となります。

### ■在籍学級での支援

### ■特別支援教室での支援



### ■特別支援教室を利用するには？利用するまでの主な流れ

- ①在籍校へ相談
- ②相談申込書の提出
- ③体験指導・相談の開始
- ④心理検査等の実施
- ⑤特別支援教室利用に係る判定会議の審議
- ⑥審議結果を踏まえた特別支援教室利用可否の決定
- ⑦保護者への連絡 ☆在籍校における面談（相談）は、在籍校管理職、教員等と共に巡回指導教員が同席して行います。

## 羽村市図書館から

## 図書館での複写（コピー）と著作権について

図書館で「コピー」をする時は・・・

- ◇3階カウンターにて申込み、「複写申込書」に記入してください
- ◇コピーは一記事・一論文につき著作物の半分以下を一人一部（一枚）です
- ◇コピーが終わったら、コピーした用紙を持って、カウンターへお越しください

## 図書館における「コピー」

著作権法では、基本的に著作権者の許可を得なければ著作物をコピーすることはできません。しかし、例外として、図書館では利用者から「調査研究など」の目的でコピーの希望があった場合、一定の条件のもとでコピーができます。

## 「著作権」って何？

自分の考えや気持ちを作品として表現したものを「著作物」、それを創作した人を「著作者」といいます。「著作権制度」は、著作者の権利を守り、著作物の正しい利用を促し、日本の文化全体が発展することを目的としています。

## 羽村市図書館での「コピー」なぜ？どうして？

Q1 なぜ「複写申込書」を書かなければいけないの？

A 図書館内でのコピーは「利用者の求めに応じ」て行うことができます。そのため、「複写申込書」へ申請として記入をお願いしています。

Q2 なぜ当日の新聞や新刊雑誌の記事全部をコピーしてはいけないの？

A 定期刊行物（新聞・雑誌）は発行後、相当期間を経過していなければ、1つの記事全文をコピーすることができません。定期刊行物は次号が発行されるまでを発行後相当期間と考えます。つまり、最新号の全文コピーはできません。

Q3 なぜ図書館外の資料（自分の持ってきた資料など）をコピーできないの？

A 図書館のコピー機は、著作権法第31条の規定の下での図書館資料の複写サービスに用いることを前提に設置し、図書館資料を用いて著作物をコピーするためのものです。このため、持ち込み資料のコピーはできません。

公共図書館での複写（コピー）は、**著作権法第31条に定める「図書館等における複製等」という規定に基づいて行われています。**

国立国会図書館及び図書、記録その他の資料を公衆の利用に供することを目的とする図書館その他の施設で政令で定めるもの「以下「図書館等」という」においては、次に掲げる場合には、その営利を目的としない事業として、図書館等の図書、記録その他の資料「以下「図書館資料（\*1）」という」を用いて著作物を複製することができます。

1 図書館等の利用者の求めに応じ、**その調査研究の用に供するために**、公表された著作物の一部分（\*2）「発行後相当期間（\*3）」を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあっては、その全部」の複製物を一人につき一部提供する場合

（\*1）市立図書館の所蔵する資料と、都立図書館や他市区町村図書館から借用した資料（図書のみ）のうち、貸し出し自治体から複写の許可が出ているもの

（\*2）著作物全体の半分以下と解釈されています

（\*3）通常の販売経路で、その定期刊行物が入手できる期間のこと

はむら総合型スポーツクラブはむすぽ

「平成28年度プログラムの紹介」

(会場：スポーツセンター、スイミングセンター他)

新設

ハワイアンフラ 第1・2・3 (水) 11時～

継続

- ①ベビーマッサーJ&ママビクス 第1・3 (金) 10時～
- ②楽々バンド体操 第1・3 (金) 14時～
- ③バドミントン (金) 19時30分～
- ④さわやかエクササイズ (木) 9時45分～
- ⑤スポーツ吹矢 (木) 9時30分～
- ⑥書道教室 第1・3 (水) 15時00分～
- ⑦ツールペイント 第1・3 (水) 9時30分～
- ⑧ジュニアチアダンス (火)・(金) 15時30分～
- ⑨西多摩ジュニア体操クラブ (火)・(水)・(木)・(金) 14時30分～
- ⑩ジュニアバドミントン (水) 19時～
- ⑪初めてのヨガ (木) 9時30分～
- ⑫リラックスイヨガ (木) 10時50分～
- ⑬ポケモン体操クラブ (金) 15時～
- ⑭スポーツができるでますぽ！ (火)・(金) 17時10分～
- ⑮ソフトヨーガPPK (金) 13時30分～
- ⑯ワールドゴルフ (月) 10時～
- ⑰※アクア&スイム(水) 14時～
- ⑱※夜のスイミング教室 (木) 19時～

※印の会場はスイミングセンター

※詳細は、「はむすぽ」公式サイトをご覧ください。

問合せ スポーツ推進課

INFORMATION

生涯学習センター ゆとろぎ	Tel 570-0707	羽村東小学校	Tel 554-5663	武蔵野小学校	Tel 555-6904
図書館	Tel 554-2280	羽村西小学校	Tel 554-2034	羽村第一中学校	Tel 554-2012
郷土博物館	Tel 558-2561	富士見小学校	Tel 554-6449	羽村第二中学校	Tel 554-2041
スポーツセンター	Tel 555-0033	栄小学校	Tel 554-2024	羽村第三中学校	Tel 555-5131
スイミングセンター	Tel 579-3210	松林小学校	Tel 554-7800	教育相談室	Tel 554-1223
弓道場	Tel 555-9255	小作台小学校	Tel 554-1431	適応指導教室 ハーモニースクール・はむら	Tel 554-1331

教育随想

失敗・親心・教育



昨年、ある学校通信に校長先生が『失敗は成功のもと』というタイトルの文章をお書きになつていました。「失敗させたくないのは当然の親心。しかし、失敗させないことが

良い教育とは限りません」というような内容でした。『失敗・親心・教育』の三つのキーワードから、ずっと以前に部活動で出会った二人の生徒を思い出しました。

その二人の生徒は、ある課題に対して同じような反応をしました。それは基礎トレーニングの達成度を知りたくて一人ずつ実践してもらった時に、失敗を恐れ緊張して固まってしまつたのです。間違いや失敗は向上するために必要なことで、練習中は何度でもやり直せることを強調しても、ついには泣き出してしまいました。

二人には学年の差がありましたが共通しているのは、保護者が教育熱心(らしい)ということでした。もちろんそういう場合の子どもが、みんな同じ反応をするわけではありません。しかし、成績や結果を重視する失敗を許さない教育と、失敗を恐れ泣き出す生徒には、何らかの因果関係があるように思われます。失敗しても全くめげずに笑っているのもどうかと思いますが、失敗をチャンストとらえ、うまくできないことに向き合つて克服していく力をつけさせることが本当の教育なのではないかと思ひます。そして克服するまで見守り、サポートするのが大人の役割なのだと思います。

教育委員会委員 塩田真紀子

乳幼児期

少年期

青年前期

青年後期

壮年期

高齢期

特定非営利活動法人羽村市体育協会および羽村市文化協会は、市や教育委員会と協働して、市のスポーツや文化を推進していくための団体です。

## 羽村市文化協会

TEL 090-5551-00191

平成27年度も皆さまのご支援ご協力によりまして、10周年記念事業「舞踊まつり」、「邦楽の集い」も盛会裏に終了する事ができました。今年度の事業としては、「いけばな展」開催を残すのみです。平成28年度も様々な文化事業を実施いたします。

### ■羽村市文化協会10周年記念事業

#### 「いけばな展」

日時 3月31日(木)～4月3日(日)

午前10時～午後5時(最終日は午後4時30分)

会場 ゆとりぎ展示室

展示団体 羽村市華道会(池坊、小原流、草月流、龍生派)

### ■第11回羽村市美術・工芸展

「羽村市美術・工芸展」は羽村市文化協会主催事業で、1期～6期に亘る展示を計画しています。

開催日 4月26日(火)～7月24日(日)

6期は特別企画として「はむらを撮る」写真展を予定

※詳細は5月1日号でお知らせします。

### ■羽村市文化協会総会

開催日 5月28日(土) 予定

会場 ゆとりぎ小ホール



特定非営利活動法人

## 羽村市体育協会

TEL 555-1698

### 第47回羽村市総合体育大会 総合開会式

### 第69回都民体育大会羽村市結団式

日時 4月16日(土) 午後7時～

場所 スポーツセンター第1ホール

内容 優勝杯返還、選手宣誓、  
デモンストレーションなど  
○見学は自由です。(上履きを持参してください)



羽村市総合体育大会は、陸上や柔道、ソフトテニスなど24種目の競技で羽村市のナンバー1を競い合います。

都民体育大会では、羽村市の代表が、他の区市町村の代表と東京都ナンバー1を目指して競い合います。